

臼杵市 施策評価シート  
(令和元年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	部落差別解消推進・人権啓発課	小坂幸雄	1610

コード	V-16-37	施策名	同和問題に対する正しい理解
施策の 方針	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる		
まちづく の方針	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っこが育つまち(学び)		
施策の 目的	多くの市民が部落差別問題に関心を持ち正しい理解により差別を許さない意識を広めていくことで部落差別問題の解決をめざします。		
施策の 内容	誰もが平等に生きる権利を保障するために、部落差別解消を目的とし不当な差別を許さない社会を築くため学習の機会を確保します。差別をなくす運動月間における講演会の市民参加や企業・地域を対象とした人権・部落差別問題の研修会等を充実していきます。		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
企業・団体等で行われる研修会の実施回数		企業団体等が講師派遣支援等を受け自主的に実施した回数(年間)	目標	回	40	50	50	50	50	
			実績		23	41	66	50	53	48
			達成率	%	-	102.5%	132.0%	100.0%	106.0%	96.0%
企業・公共機関への訪問回数		人権担当及び人権擁護委員による啓発のための、30人以上の企業(110社)への訪問回数(年間)	目標	回	40	50	50	50	70	
			実績		23	41	66	66	71	66
			達成率	%	-	102.5%	132.0%	132.0%	142.0%	94.3%
登録型本人通知制度の事前登録者数		登録型本人通知制度の登録した延べ人数(累計)	目標	人	1600	2000	2100	2200	3500	
			実績		1264	1625	2625	3009	3330	3495
			達成率	%	-	101.6%	131.3%	143.3%	151.4%	99.9%
部落差別問題についての授業回数		学校で行った部落差別問題に関する授業回数(年間)	目標	回	57	57	57	57	57	
			実績		19	19	19	19	19	
			達成率	%	-	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%
教師のフィールドワーク参加者率		教師を対象としたフィールドワーク参加者の教師全体に対する割合	目標	%	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
			実績		60.0	60.0	80.0	80.0	80.0	100.0
			達成率	%	-	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	125.0%
指標の分析		企業・団体等での研修会は、僅かに目標に足りませんでした。今後も多くの企業・団体が研修会を行うように支援を進めます。企業・公共機関への訪問は、僅かに目標に足りませんでした。登録型本人通知制度の登録数も僅かに目標に届きませんでした。部落差別問題についての授業回数については目標に足りていないため、取り組みを進めます。教師のフィールドワーク参加者率は目標値を超えました。今後も取組を継続していきます。	目標							
			実績							
			達成率	%						

<市民意識調査結果>

市民意識調査結果 (R1調査)	領域名	必要度	満足度
	検討領域	1.74	1.28
市民意識調査結果分析	<p>令和元年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに低く、「検討領域」に位置しており、施策や事業の内容について再考の余地があります。</p> <p>令和元年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに低く、「検討領域」に位置しており、より啓発・教育に力を入れる必要があります。</p>		

満足度

2.05

1.90

1.75

1.60

1.45

1.30

1.15

1.00

見直し領域

維持領域

検討領域

強化領域

<次年度以降の課題>

令和2年度以降の課題	今年度実施した市民意識調査の結果を参考に、市民、企業、団体に向けた啓発を充実させる必要があります。また、登録型本人通知制度の市民への周知を進め、事前登録者の増加をめざします。
------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長 評価	公共 5カ 年	他の 関連施策 コード
				H30年度 実績	R1年度 実績	R2年度 見込み			
1 人権・同和施策の企画立案	同和問題に関する講演会・研修会、各種啓発事業	同和人権対策課	○	9,020	10,612	9,516		○	
2 隣保館運営費事業	地域生活相談センター及び地区相談・地区研修・啓発事業	同和人権対策課	○	1,600	2,348	2,313			
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				10,620	12,960	11,829			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	部落差別の解消の推進に関する法律が制定され3年を経過し、これまで以上に部落差別問題に対する啓発と教育を進めることが重要です。市民の人権意識の高揚を促すには継続した各種啓発活動が重要だと考えます。今後も事業を継続し、市民のみなさんに「部落差別問題」を中心として人権問題に関心を持つような啓発活動に努めます。登録型本人通知制度も、市民のみなさんに理解していただき登録者数を増やすことが重要です。部落差別問題についての授業数・教師のフィールドワーク参加者率についても増えるように関係各課と連携しながら取り組んでいきます。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況		内部評価	-
------	--	------	---

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--